

アルクカラ  
カンガエル

エイゾウ

カタカ  
ンタイ  
シヨウ  
ヒヨウ



ニセンジュウサンネンはる さくもつの サイバイをはじめた。わたしがちいさなころにさいていた タンポポがきになっていたからでもある。また、おやじが カテイサイエンを てにかけていたからでもある。

タンポポの くきのブブンから うえが なぜかなかったり。あとになって、シヨクリョウに リョウされているのだらうとおもった。まあ、ちいさなピーマンのようだ。だからというか、いや、むかしからはえていたので きになった。で、サイバイをはじめた。

そのチヨクゴ、あるゲンジツと むきあうことになった。せけんというか、でうわさされていたが、まあ ジツサイにであうとだ。ノウギョウヨウの ヨウグをかいにいったサイに それにみまわれた。

そうなってほしくないのはわかる。しかし、そなえなければ いけなくもある。

ノウチのヒガイもタイオウをとおもっていたが、こいイツパツがこないかぎりそうきびしいタイオウはヒツヨウなさそうだと。ニネンたつてそうおもう。

二

チュウリュウとはよくいったりすることばだが、チリテキなイミもふくめていうことにきづくようになった。そして、トシのナンモンというかにもきづいた。いまのトシはカリユウのホウにあつたりする。トシではセイサン（ノウギョウ）できないから、シヨウヒシヤということばがうまれる。

サン

ニセンジュウヨネンはるに、オンミツ（エドバクフのミツテイだ）のシツパイ

があつたカノウセイをみつけた。オンミツはカクシヨでカツドウしていたとおもわれるが、まあ、エドバクフがひとつのケンエキをおとしたと。それはやがてナンポウへのシンシユツにもつながる。

わたしがいう、センシンコクビヨウ（センシンコクのジャクテン）にもカンレンするが、まあ、ダイエイテイコクにもつていかれたんだろう。だから、エドバクフのジダイには、ニホンジンのナンポウシンシユツはケツテイテキだったといえる。そういうシツパイがうかがわれた。

ヨン

シツパイにこだわるとしたら、サイドチヨウセンするんだろう。キユウジュウネンダイにそうしたシツパイをカイフクするようにしていたとおもうが、ケイザイコウゾウにながされやすかったのだろう。セキユのホウにいつてしまつ

た。たしかにジュウヨウなシゲンであるが。

やりなおすのはむずかしい。だから、くみかえさくもつや シンカロンをシ  
ジしなくてはならないかもしれない。「ヘイワ」がおわれば。

このジュウネンでくみかえはすすんだのだろう。ジュンスイなシユをま  
もるのはむずかしくなっているのでは。

ゴ

ジハンキは、このサンジュウネンでかなりふえたが、なつにつめたいのみも  
の、ふゆにあたたかいのものしかうってなかったりする。ふゆでも、アイス  
コーヒーをそういうことでない。ジヨウオンのものがなかったり ということ  
だ。

シヨウテンにたまにあるが コウバイのむずかしさを かんがえると、「あなた

はあたたかいコーヒーをのむべきだ」とケツロンされるかも。そのくらい「ジョウオン」のみものをコウバイするのはむずかしい。

しょうがなく、あたたかいのみものとつめたいのみものをまぜていいオンドにさせたりすることになる。ま、ゼイタクといえればゼイタクだが、ネンリヨウのムダづかいというきがする。

なぜ、ジョウオンではいけないのかと。ま、あつたかくて、うれしいときもあるのだが。たぶん、「センシンコク」として、ゆめのようなサービスをしなければならぬだろう。

ま、テキリヨウずつまぜあわせれば、テキオンののみものができる。バイリヨウコウニユウすることになるが。そうか、シヨウバイだ。

ロク

はながさくジキさかないジキがある。イツコシユルイの ことをいつているのだが。でも、ま、はなの ツゴウなんだろう。さくジキが まちまちだったりする。ま、かんがえてみれば、いまは ふゆだといつても、みなみハンキユウのホウでは なつだったり。ダイタンにいえば、どこかは はるで、どこかは ふゆだから、あのはなは はるにさくといつても ゴサがでるんだろう。

キヨネン にわでさいた はなもよかったが、ことしのもよかった。とりもよい。ナナネンまえは、むくどりの すをみてたり。そういえば キヨネンのはる、むくどりきていたかな。アンガイキヨネンのはるは とをよくみた。シゼンがおしえてくれる っていうのがあるかな。ノウサギヨウをやるようになってからそうおもう。

シチ



わたしもそういうところがあるが、どこかしらに「あし」のモンダイがあるようだ。ジドウシヤのことを「あし」とよんだり。トクにサツコンはジドウシヤシヤカイ。そのキドウテキな「あし」がないとこまったり。みのまわりをみても「あし」があつたりする。いす、タク。ヨウフウならねどこと。よつあしはヒョウジュンテキだが、たまにすごいのが、でもみたことないのでやめておく。

ま、セイヨウブンカというかやすっぱいまねされただと、よつあしのうえにねるだろう。ま、うしとか、うまとかのうえにねる「え」だ。それだけシハイというものがカクリツされている、されようとしている、されていた。セイシヨのキジュツにあつた。ただ、いくらブンカテキなジユウドがあつたとしても、その「え」のようにセイカツできるのかと、とうてしまう。

いぬをかつたことがあるが、それなりにアイジヨウをもつし、そういう「ロウエキ」をよつあしにかけられるかと。ほかのドウブツでかんがえなくていい、

ニンゲンでも、だれかがよつばいになっているうえでやすめるかと。ただ、その「え」をタツセイするようなセイヒンはなにもいわないだろうと。それはそれとしても、そういうタツセイを（あなたやわたしのタツセイではない。タブン。）あじわえるのだが、イワカンなくリヨウできるだろうか。

ま、シヨミンのブンカでないとおもってしまう。

ハチ

おとしゆずのきがのびていたので、ていれをしようとおもったら、おふくろがさきにだれかにきらせてしまった。ケツカとげができた。ばらもこうやってとげができたのかとナツトクした。のばらにはげんにとげがない。とげがあるのもあるかもしれないが。

その「いかり」はイチネンほどではしずまらなかつた。ニネンハンほどたつ

たがまだのこっている。

キユウ

「き」でまけたら、やっぱりまけになる。ここでの「き」は、まけんき などの「き」である。ウンドウキョウギなどでのことだ。わたしはタツキユウでそれをかんじたが、ソウゾウというのもダイジなんだろう。かつソウテイでキョウギをする。まけキチヨウ（チヨウシ）になってもねばってかちキチヨウをとりもどすと。ニセンジユウサンネンにもそうおもったが、キョネンもそう。アンガイ ニンゲンカンケイもそうかもしれない。

ダブリユハイ（セカイタイカイ）が ロクガツにあつたが、それもおなじ。やわらかいたまをけるのではなく、モクザイをけるとかタンレンにはいろいろある。

ジユウ

セツスイ（みずのセツヤク）のドリヨクをキヨネンのはるにしていた。カンバツのケネンがあつたからだ。みずをうまくサイリヨウしたり、ベンジヨにながすのをへらしたりで、アンガイドリヨクができる。やっぱりベンジヨとフロとセンタクだろうか。ベンジヨはむかしながさなかつた（スイセンではなかつた）。フロもむかしはなかつたから、このふたつをセツヤクするとトウジつぽいリヨウリヨウになる。

フロのみずでベンジヨをながしたり、シヨツキをあらつたあとのみずでながしたりもできる。ケツコウシヨツキあらいもシヨウリヨウですまない。ちやんとおけをよいいしてあらうべきだろう。

ドリヨクのかいあつて、ノウギヨウヨウにみずをまわせたし、おもわれたカンバツにもならなかつた。フロおけイツパイのみずでイツカゲツはひとり

ブンまかなえた。ま、ケツコウなドリヨクだから、トシカしたニホンジンにはむずかしいチュウモンかもしれない。

ジュウイチ

ちよつとさそいがあったら かんがえてみる。オンガクにさそわれたら、エイガにさそわれたら、（みるのではなくて）それをつくってみることを かんがえる。もし、あなたが ひまだったらだが、そういうことをやっているとタイクツしない。モチロン、すなおにみにいっても タイクツしないだろうが、おかねがでていってしまう。おかねをへらさずに、しかも タイクツしない。そうやって シュミはふえていくとおもう。カンセイケイに こだわることはない。じぶんなりにカンセイさせればいいのだ。

ジユウニ

はるには、シヨクブツのはがまっかにそまる。みなみハンキユウのあきだから、などとじぶんなりにかんがえる。おそぎきのはななんかもあつたりする。かんがえてみれば トウゼンで、ニンゲンのツゴウどおりに シヨクブツがうごいているわけではない。そういうヘンカも いいとおもつたりする。

でも、ま、みなれたのがいいとか おもうと そういうヘンカのブンを ていれしたりする。ま、なかなかヘンカに タイオウっていうのは むずかしい。まだまだベンキョウチュウ。

ベンキョウチュウだからたのしい。すべてをしまってしまふとクツウかもしれない。ま、そうなるのは ダイタイとしよりになつてからだらうけど。

ジユウサン

あめがきもちいい。よくカエルがなくこえをきいたもの。しかしところによつてはそうもいかない。そういうなきこえをきけるところがへつていられるかもしれないが、そういうところをイジしてほしいとおもう。トシばかりふえてもたべものうばいあいになるわけだから。ダイジにしたいものだ。

ジュウシ

くいのシュシヨウはいろいろなところについてはなしたりする。そこで、ワフク(ききもの)ではどうかなどとおもってしまった。ただのワフクではなくて、うごけるワフク。むかしはそういうかんじでサムエとかかんがえたかもしれないが、そういうワフク。ただのワフクだとロウドウシヤっぽくない。だからうごけるもの。

## ジユウゴ

フウセツテキな イリヨウジヨウホウが きれいだ。それを きいたひとは、なにかが なにかによい、とか、なになにをたべると なになりに やすい、とか、その ジョウホウを だれかに いったり。よけいな おセワだ、とおもう。なにが なににいい、とかならまだいいが、そのての ジョウホウは ごジブンの あたまの なかに シユウノウしたままに しておいて くれって。

ダイタイ イシヤじゃないんだから、セイブツガクシヤでもないだろう。もとめられたときだけに してくれって。「ケンシ あやうきに ちかよらず」 である。

## ジユウロク

めしに ショウユをかけて ショウユハン。くろずをかけて くろずハン。でも



おいしいのはリョウリののこりじるをかけたごはん。「のこりじる」というのではなさないかもしれない。「あまったたれ」といおう。だからどんぶりにするんだ。

ごはんのばあい、たれがのこったさらにごはんをうつして、たれをつけてたべるのがむずかしいからどんぶりになる。あげものをしたあとのあぶら（いものをあげたのならトクによし）をつかってやきめし。これもうまい。

## ジュウシチ

かきごおり、むかしはみどり、き、あか、とかぐらいのたれしかなかった。

そのあと、あおとかむらさきがくわった。でも、カテイで、シハンのたれをつかいつくれるようになってからは、かきごおりにかんするキョウミはうしなわれた。しかし、いまかんがえてみれば、あるくいで たべた、ギユウニユウ

とくだものをのせたものはすごいとおもう。

ジユウハチ

おおきなソーセージ（ベツないかたがあるがまあ）をたべた。ニホンジンなら、ちくわとかをたべるのがただしいか、かまぼことか。それができなかったりするから、「アイデンティティ」だなんだのむずかしい はなしをするのだとおもう。

ジユウク

うまかったとおもう ヤタイリヨウリ ジョウイサンイは、イチイ、テンプラ（いわゆる、テンプラでなくて、ポルトガル「だとおもう」リヨウリとしての、テン

ブラである)。ニイ、ハンバーガー。そういえばこのまえみかけたが、かうのを  
わすれた。サンイ、ぎょうぎ。やきとりもいいし、ステーキはあいにくたべた  
ことがなかった。でも、やつぱり、ヤタイがそこそこキョウソウしているからう  
まいんだと。そういえば、さかなの しおやきもいい。とうもろこしをやいたも  
のはサイキンみないような。

## ニジユウ

しごとはジブンをたすける。しごとをしないとあたらしいしごとが あった  
としても みのがしてしまいかねない。しごとをしないと、タイクツになって、  
シヨウヒシヤになりかねない。

はじめは、しごとっていったって あかじだらうし、ばあいによつては かつ  
てやるようだろう。しかし、そのしごとをやつていれば、タイクツしないしそ

のほかに そんなにかねをつかわない。タンジュンないかたをすれば、シユミがコウじてしごとになるような。わたしもオンガクとかやっていて、ロクオンしたものをつくれる。ほかには、ズイヒツをしたりで、こうやってほんをつくれるようになった。ほかにも エイゴとか リョウリとか また、セイヒンもつくっている。

しごとをしていれば うまくなるし そうすれば よりヒンシツのたかいものをつくれる。ほかにも あたらしいクフウをおもいついたり。なにもしなければなにもできない。わたしは、しごとの「き」をそだてて みがる、というふうにおもっている。しごとをそだてると、はたさくも ショシンシヤだが、いろいろあつておもしろい、はながさくときれいだし、みができればしめたもの。

ニジュウイチ

かかないとジをわすれる。わりといわれることである。かといつてムダにかいてもしょうがないし。なら、からかきをしよう。ジをかくすぶりである。

## ニジユウニ

わたしはなにかをタッセイすると マンゾクをおぼえたりする。いったことをやるというのは わりとよくあることだ。でも、チュウガツコウで いったエイゴのモンクはいまだにタッセイしてなかったり。「アイプレイテニス」なんかはそのテンケイである。「アイプレイギター」はタッセイしたが たまうちのは、ハウは、タツキユウ（テーブルテニス）は やったりするものの、タッセイは されていないとみるべきでは。

だから そういうエイゴキョウイクをカイゼンしたハウが よいとおもう。「どうせ、うそだろ」じゃ しょうがないのである。いつか たまうちを タッセイし

ようとおもっている。こういうわけで ニホンのエイゴキョウイクは コクサイテキに サイテイとされているようだ。

## ニジユウサン

まえに みずのセツヤクをしている はなしをした(●ジユウ)。センタクもそのドリヨクのイチブである。センタクキをまわせばそれなりにきれいになるが、みずをセツヤクしているときの キジュンからいうと、ハツカブンとか つかつてしまう。だから であらい。でも、センタクにつかたみずをながさないで、サイリヨウするホウホウもあるが、テキトウな ホゾンヨウキがなかったので センタクにつかたみずの サイリヨウはできていなかった。

どうせなら センザイをつかわなくてもある。タンジュンな シゼンケイのセンザイならいいが、そういうのは みつからない。そのまま はたけとかに まくれ

ばいいのだが。タンジュンな よごれは まあまあおとせるが、カガク（ヤクヒンなど）よごれは なかなかむずかしい。それを どうおとすかが コンゴのカダイである。

## ニジュウヨン

サイキンのデンサンキ（モジをうったり、ブンシヨウをおくったり、インサツしたり、かいものをしたりする あれである）は ふたつのサギヨウをドウジシンコウさせるらしい。それがすごいのかというと、まあ、しごとができる、はやい、ということなのだろう。

しかし、ジュウキユウセイキのエイコクでは、みつつの しごとができるひとが シツギヨウしていたらしい。だから、タンジュンにいえば、ふたつの サギヨウでも、みつつの しごとでも だめなんだろうと。だめ じゃないんだけど、それ

じゃシツギョウシヤのなかまいりと。

じゃあよつつかなのだがそういうデンサンキもあるようだ。だからよつつのしごとはいまのキホンといえそうだ。ただ、いつのダンカイで、ふたつのサギョウをするデンサンキを、シツギョウさせるかはわからない。

## ニジユウゴ

さきに、みつつのしごとができるじゃあまいとかいた。ゲンザイはよつつのサギョウができるデンサンキがあり、また、ニンゲンもよつつのしごとをできるぐらいがジユウキユウセイキのエイコクのキホンだったようだ。たしかによつつのしごととはできにくい。しかし、よつつのサギョウができるデンサンキに、ぼううで（ロボットアーム）をつけたら、ニンゲンのロウドウシヤがシツギョウしかねない。だってユウシユウなんだから。ガツコウでまなぶジョウ



ホウもちいさいキロクブヒンにおさまってしまおうし。

じゃあどうすればいいかというと、やっつのしごとをすればいいんだらうと。「デンサンキをこわせ」じゃ「またか」になつてしまふ。センジュカンノンのえがうかぶ。かしこいひとは、デンサンキからまなんでいるんでしようね。

ニジュウロク

もし、あしたにダイハカイ（とんでもないソウラン）がおこるとしたらもうくにはやくにたたない。ダツシュツヨウのウチュウセンがハイビされているとはきかないし、もしひがしがわのくにでも、ドクジにダツシュツをこころみるのだらう。そういうイミでの「コツカの おわり」はカクジツそうだ。

ニジュウシチ

なつかしいあじ。おいしいよりも、そういうあじがカチがあるかもしれない。カテイリヨウリのデンシヨウがおこなわれていなければだけど、デンシヨウはなかなかむずかしかったりする。

あるときニセンジユウヨネンのゴガツだ。あげものをした。タンにあぶらのシヨウミキゲンぎれがちかづいていたのでやったのだが、なべをイロリのようなところにおいてすこしずつあげる。あげものはだれかがタイリヨウにあげてでなく、それもいいんだけど、すこしずつあげてたべるのがいい。ケツキヨクなべぶぎょうのようなひとがはしをもつにしても。

えびをあげたり、やさいをあげたり。いいあぶらをつかうのがこつですかね。つけものをヨウイしておくとすっきりする。もちもいいうまくやればいためごはんもできます。あと、だしのたあぶらはおダイジに。おいしいですから。

ニジュウハチ

きられてきずついたゆず（●ハチ）。イチネンたって、ちよつとだけみがとれそうだった。それをわすれてセンチイしてしまい、そのちよつとだけのちいさいままのしゅうかくのみとなった。でもにおいはするしほんものである。それをみずにいれてそのみずをのんだ。うまい。ラムネとかレモネードとかいうけどそういうことだ。「ラムネ」はライムを、「レモネード」はレモンを。ゆずだからゆずすいにしとく。あとからあじつけをしてもいいがそのままがうまいかな。ゆずブロもいいですが、ネンカンとおしてのめるゆずすいもいいと。ま、シハンのでもできますが。

ニジュウキユウ

きというのは、ホンライテキに、したのホウのみきが ロシユツしているのかと。しつかり カイソウテキになったきは みごとだが、ニンゲンが てをつけてしまつて、したのホウが ロシユツするのでは とおもう。だからうえのホウにハンモすると。もし、ニンゲンが てをつけたとすれば、なぜはしごをつかわなきや みがとれない かたちにするんだらう。はしごやの サクボウか、つておもう。でもかうホウも わるいんだな。

サンジユウ

サイキン、シヨウユや ソースをかけて（ごはんにでなく、おかずに）たべることをしていない。たれが あるとちがうのだが、それをいうなら、チュウカそばが ヒジヨウにもつたいないともう。あれ、しるをのこすひと おおいでしょ。ゾウスイみたいにして たべればいいけど、はやらないのか。

チュウカそばの たれは いろんなリヨウリにつかえる。タンに コクモツをたべるだけでなく。うみをわたると、そばのうえにギユウニクをのせたりするが、そういういいものに あのとれをつかいたい。やきぶたも わるくないが、さかなとかにも いいたれでなかるうか。あじのみそだれとか、そばの とんこつふうみとか。もうひとつ いいたれがありますが、それはナイシヨ。

サンジュウイチ

「のぼら」や「ます」（たしかシューベルト）などのキヨクが めざましドケイにキロクされていたものをつかっていた。そういうのを つくろうとおもえば つくれるんだらうけど、ケイタイデンワで やるてもあった。そのホウがてつとりばやい。

ジュウゴネンまえの ケイタイデンワで それができて、サイキンのだと ガツ

シヨウまでならせる。さすがにそんなユウガなキブンで おきたいとはおもわないが、「ごシユジンさま、キシヨウのおジカンです」とかなまごえをキロクしためざましができそう。まあ、もっとゲビたかんじで やったほうが いいんだらうけど。

サンジユウニ

ゆずすいのかわりに、たまたまてにはいらなかったので、りんごすいをつかった。まあ、これもうまい。ただ、あまりすっぱいのだとなさけなくなってくるので、すっぱいのはなにかたしたホウがよいとおもわれる。

サンジユウサン

ニクとニクじる、どっちがダイジなのかと。やっぱりかたちというか シツリヨウのおおきいホウがダイジなんだろう。なにしろ ニクだから。だからといって ニクじるもすてがたい。でも、かつおだしとかで、ニクのホウをダイジにしなかったから（ほかのリユウがあるにせよ）ニホンジンはタイカクがちいさかったんだろう。いまはカイゼンチュウか。ヘンに ニクにあぶらみをありがたがったりしているみたいだけど。わたしはしもふりより あかみハです。

サンジユウヨン

「チンモクはキンなり」と、わかいころはそんなことばもわすれて なにかしやべろうとしたり。いまでも ついしやべりすぎた っていうのは ありますが。ケツキヨク なにもないのがよしで、それをおもんじると。なかなか、なにもない、にもっていけなかったり。でも、「かがやき」はひとをだまらせるという

フウにもかんがえられる。でも、ニンゲンって、しゃべりだしたらケンカするぞっていうカクゲンかもしれない。それぞれですからね。

サンジユウゴ

もし、ひとがキンだったら、いえは「キンコ」。たくさんはいる「キンコ」もあるし、あまりはいらない「キンコ」もある。でもいい「キンコ」は、いい「キンコ」なんだろう。でも、リュウツウというか、たまには そとに でまわっている かんじがいいですね。

サンジユウロク

オンガクをやりはじめて ニジユウネンイジヨウたつ。ゴ、ロクネンまえから、



わりとふつうのオンカいは、そこそこひけるようになって、ハンオンあげたり、さげたり、レンシユウをするようになった。で、ジブンなりのリロンというか、オンカイをかんがえたり。で、イツコおもしろいオンカイをみつけた。ま、キカイがあれば、ヒロウするのも。

カラオケというのは、エンギみたいなので、すきでないが、ドクソウするのにいいかも。ドウヨウみたいなのは、なつかしくおもう。カラオケじゃ、モホウにすぎない。ツイカテキな「ドクソウ」なら、いいしごともしれません。

サンジユウシチ

ダブリユハイサッカー。キヨネンはジカンがなくて、あまりみることができなかつた。ま、ゴネンまえのタイカイでは、ちよつとネットをいれてみていたが、キヨネンのはである。ま、ニカイセンにいけるかぐらいにおもっていた。でも、

いけなつたみたいだ。

「カップ」というのにゲンブツは「カップ」じゃなかったり。だからスープとかさげとかあれつかつてのめないな。

サンジユウハチ

めしとヤサイもりをカゴウさせたらどうなるか。ヤサイずしとはいわないか、でもそういうフウミになる（タンジュンな たれをつかえばトクに）。ヤサイぎらのホウにニクがあれば、ケツコウなごチソウに。ちらしずしとか。それにきづいてからしぼらくは、ごはんとヤサイもりがでるたびに、すしにしてたべていた。くろずめしもなかなかうまい、いわゆるくろずでないのですが。

サンジユウキユウ

ケツキヨク、たたかいつていうのは、くにとか おおきいもの のためにでなく、  
アイした ちいさなもの のために たたかうのではないか。だから くにのヘイ  
には キュウリヨウが ヒツヨウなのだろう。

ヨンジュウ

ゼンコウ、よいおこない、をつみなさい、とおもう。アクギヨウより ゼンコ  
ウのホウがいいし。タンジュンに キゾウしたり、ロウドウリヨクを だしたり。  
ジブンにも まわってくれば たすかるし。ま、ゆずれないブンはあるけど。

ヨンジュウイチ

おとなになるっていうのは、あるブンを ダツピすることだとおもう。ま、

こどもよしのブンカとか、ミジユクなブンカとか。キヨクロンすると、キヨウイクでうけたナイヨウからもダツピしたホウがいいだろう。ナイヨウというわけは、キヨウイクでうけたガクシユウするようないギジュツはダイジにしたホウがいいとおもうからである。

ナイヨウはどうせだれかがかんがえたことで、デンサンキの コガタキロク ブヒンに おさまってしまうようなことだからである。わたしや あなたが かんがえたことではないし。ぶつぶついつて あそびたきや、キヨウイクテキなものかとあそんでいるのもいいかもしれない。

ヨンジユウニ

「にが」というののものをつくった。おチャとはまたちがつたかんじで。ただ ホゾンにはいろいろなやりかたがあるのだときづいた。トウキにいれて

おけば ハッコウしたりするし、すきとおった、トウキ、いわゆるガラスではあまり ヘンカしなかつたり。ハッコウしたものは つかいみちが まだおもいつかない。

ヨンジュウサン

ノウギョウをやつて、laissez faire (ジュウホウニン) が ダイジなんだとおもう。そりや それぞれのジジョウがあるし。ダイコンなんかも ほうつておいたら たねができて、しっかりそだっています。へんに てをくわえないというか。

ヨンジュウヨン

そういえば、くみかえさくもつをつくつているところがあるんだ。まあ、シ

ユウリヨウをあげたいっていうのはわかるけど、ちよつとのくみかえでもピンカンなひとはどうかとおもってしまう。わたしもそういうのをイツカイそうじしました。シヨウクブツドウシのエイキヨウもあるみたいで。

でも、ジュンスイにこだわっていればシユウリヨウがおちるんだとおもう。シンカをみとめればシユウリヨウはイジだけどみとめなければおちると。それなりにていれをするわけだから。ま、またかんがえたい。きにしなきやだけど。

ヨンジュウゴ

おとなのフットボールとはどんなものか。あいてのゴールに、「ゾウトウヒン」、さけとか、ハムとか、ゴミとかをうちこむ。ゴミじゃないホウがいい。でも、セイキュウシヨがとんできたらソシしなくてはいけない。ニホンのセンシユが

ハイタイしてイチネンハンたとうとしているが、もうつぎのヨセンをやっている。ただ、シヨミンにとってダイジなのは、おとなのフットボールだ。

### ヨンジユウロク

おふくろのでリヨウリはなつかしい。でもとしがたつにつれシンカしたとおもう。なぜかよくつくっていたリヨウリはコンビニエンスストアのソウザイのふくろづめとしてならべられたりしていて、ま、つくるひとがかわっただけだが。ベンリになったことといえば、チュウカフウのリヨウリならたれをかっつけてつくれたり、なべものもつゆをかっつけてつくることができるようになったこと。おこのみやきがたべたかったが、それももとがあった。たこやきのもあるんだろうか。

ヨンジュウシチ

なぜ、コウセイシヨウ（ギョウセイキカン）が、コウセイロウドウシヨウにか  
わったか。「コウセイ」をあるテイドしたら、つぎは「ロウドウ」をしてくださ  
いと。ケイサンシヨウもそうだ。「ケイザイ」がよくなったら「サンギョウ」し  
てくださいと。ま、「ロウドウ」も、「サンギョウ」もしているかな。だから、「ノ  
ウギョウ」をがんばったら、「スイサン」もしなくちやまずいかな。イチオウヨ  
ウシヨクのジツケンは しているけど。

ヨンジュウハチ

なぜ「ベッド」なのか、ねるのにつかうのです。ふとんでもいいはずだが。よ  
つあしだったり、むつあしだったり。よつあしって、うしとかのうえでねる「え」



ですわ（●シチ）。おれはそんなにできたひとじゃないとなればおりのしかない。ふとんでジュウブんと。セイヨウテキなというかシハイによってカノウになるんですかね。ベツにクリストキョウトじゃないからたみにねないです。ゲンダイの「ふみえ」かもしれない。いすもそうですね。やっぱりザブトンですかな。

ヨンジュウキユウ

なぜかみにかいていたシヨをパソコンでうつようになつたのか。どうでもいいブンシヨをかいていたうちはきづかなかつたが、ひとつ、コウセイするてまをはぶくためだとおもう。たぶんジドウコウセイキノウをたよりにつてことなんだろう。

ゴジがみつかったらとかちよつとレッカしたらジドウテキにシュウセイ

すると。そうすればてまがはぶけると。しかし、ヒョウケイサンキノウはあてにできない。なぜならひどくジドウシユウセイのケツカかはわからないが、レツカしてしまつたから。それならかみのホウがアンテイしていますよ。タシヨウコウセイするのはくせとしてのこしておいたホウがよいとわたしはおもいます。

ゴジユウ

セイヒンのリョウがおおいとカンリがタイヘン。だから、レキシをとじてしまつて、おなじセイヒン、シユリヨクセイヒンだけをつくつたりするのだから。でも、わたしはまだ、レキシをとじようとはおもわない。レキシをすすめているホウがたのしいから。

## ゴジュウイチ

ゴミが おおいとタイヘン。しごとが すすまなかつたり。だから キョクリョク ゴミをださないようにしたり。マイバッグ というのがあるけど、それをもつとすすめて みせにヨウキをもつていったり ドリヨクのしようはあります。

## ゴジュウニ

ジヨウホウもまた セイリがタイヘン。デンシメールなどは いまのところ イッコイツコ ショブンしていますが ジカンのムダだと おもってしまふ。むかし、ストツクしていたときは すこしずつ デンシメールを ショブンしましたが。いまでは ジュウヨウなのだけ かみに アウトプットしようとおもっています。それで ゼンブ ショブンしてしまつたり。ジカンのムダはもつたいないから。

ゴジユウサン

キョウイクはブンカをかたくすること。でもケツキヨク、なんかのあととりにでもならないと、そのキョウイクトウシからシユウエキをあげることとはできない。たしかに「しる」ひとにはなれるが、やっぱりつくるとなるとセイトウセイがヒツヨウになったり。だからわかひとはジブンでかんがえたホウがいいのだろう。デシになるだけじゃたべていけない。それならジブンでかんがえてとおもう。

シユミをもちたいのならまなぶのもいいかもしれないが、そんなかねもちじやないなら、ジブンでかんがえつくるべきだ。で、デシでももてばキョウイクをするのかな。わたしはかんがえたいからあまりしごとにカンケイあるようなホンやザツシはよまないようにしている。でも、ホンをよみたくなったりするから、シユミのガクモンブンヤのホンをよんだり。しらないことがいま

はダイジかもしれない。どこかに ニュウモンするならともかく。

ゴジユウヨン

フンをうみにながせば、うみに シゲンというかがたまる。ハイセツブツと  
いったって、こしたあとの ショクブツ、ドウブツセイブンだから。ま、それを  
うみにながしていると。ま、すくなくとも かわにはながしている。だからうみ  
にも みたいなのが ハッセイしたりするんだろう。

むかしまたいにはたけにまけば、わりとちかいところで ジュンカンする。で  
も スイセンベンジヨはやめにくいんだろう。ショクブツだけなら はたけと  
ジブンとで ジュンカンするだけだ。ムダがないから ヒリョウも そんなにいら  
ないだろう。

## ゴジユウゴ

なつだったら、ためいけ（プール）にいつてホンをよむのがすきだ。うみがちかければうみなんだろが。はれたひにのんびりと。たまにみずにつかつて。でもキヨネンまでのサンネンカンはそういうやすみはとれなかった。ことしてはひさしぶりにいけました。

## ゴジユウロク

マージャン。「すごい」マージャンは、ニハンであがったら、ふたさらリヨウリがでてくる。ゴハンだったらゴさら。すごいリヨウリニンは、つぎになんさらであるかをヨソクして、あがるまえにジュンビ。あがったらすかさずだす。そういうマージャンがあつたのかはフメイですが。

ゴジユウシチ

むくどりにすを テイキヨウしたことがある。あまどのシユウノウバに むくどりがすをつくったのだ。しばらくすると、ひながくちをあげてなくようになった。つがいのカタハウがすのちかくで ケイカイしていた。すをのぞくとうるさくないた。ビスケットかなんかをさしいれしたが たべただろうか。ま、いいものをみつけてくるんだらうな。どうも おふくろが いやがるようで、ニカイめは ソシされてしまった。

ゴジユウハチ

わりとサイキン とりに えさをやっている。なんか はらをすかしているようなそんなきがしてあげている。まえは ちよつと いったところにとりや（はと

にえさやっている) といふかがあつたが、みせをしめてしまったようだ。ま、ふゆだとシヨクリヨウがすくないのだからケツコウたべていたな。

ゴジュウキユウ

ダイコンをそだてたが コウチヨウでニダイめができそうだった。できそうだった、といふのは カジンに ショブンされてしまったからだ。それもキョネン、ことしのニカイ。ニンジンはなんとか ニダイめがそだっている。ヨウスをみたら、ちいさくそだっていた。このふゆでねがそだつんだらうかと キタイしている。

ロクジュウ



ごはんに くらげをかけてたべる。くらげといつても「キンダイ」くらげ。シ  
ョウユハか、「キンダイ」くらげハか、というといがあつたがわたしは「キン  
ダイ」くらげハ。あさめしをよくそれだけでたべた。でも エイヨウブソクであ  
る。いまかんがえると。

ロクジュウイチ

サイキン、ユニウものの スパゲッティとかうっているけど やっぱり ほん  
ものはすごい。こむぎの あじだけでなく、こうばしいフレーバーとかがあつたり。  
やっぱり すごいのは ちがうとおもつてしまう。それに、スパゲッティの すご  
いところは、みずでゆでられるんです。おゆ、じゃなくて、ジヨウオンスイ。ち  
よつとジカンがかかりますが、ケイサンすれば ダイジヨウブ。ネンリヨウがな  
くてもたべられる。だから、ヒジヨウヨウにもいいでしょう。イツカイ、そばも

ジヨウオンでゆでたらぐちやぐちやに。ま、あがりがはやいのでしょう。ケイサンですね。ヒジヨウヨウにためておくことにしようとおもいます。

ロクジユウニ

キュウカになにをするか。ゆくゆくはつりをしたいが、ま、てがるにできそうなの。それと。わたしも「アイプレイテニス」っていつちやったから（●ニジユウニ）テニスと。みちのえきとかでたべあるきをしたいけど、あるきとかジテンシヤではなかなかできるもんじやない。ケツコウとおくにいかないとだから。シヨウテンガイのたべあるきはどうか。でも、あまり、トクサンヒンがうられているきがしない。ケツキヨク、ことしは、スポーツカンセンをはじめました。

## ロクジユウサン

ちよつとまえに よくたべたおカシは、いもガシとまめ。ソボクでいいとたべていたが サイキンは あじつけのこいものをケツコウたべている。まめは、ダイズをいったものだが、たべすぎなくていいとおもう。こめを あげたものもいいな。たべすぎない。コクサンヒンもあるし。サイキン ラツカセイなんか チュウゴクサンばかり。ガイコクサンをたべるのなら そのくにのひととなかよくしなければならぬ。スイメンカというかで カットウがおこりますから。テイティピーをすすめると やつぱりそういうモンダイも。ゴジユウゴネンタイセイ（ジミンセイケンによる）はガツシユウコクとなかよくしておけばだいたいでまめ、いろんなところと コウエキをすると なかなかむずかしそうですね。やつぱり ジミントウタイセイのホウが わかりやすいかな。ま、コクサンにがんばってもらいたいです。

ロクジュウヨン

ニクマンはおいしい。シヨカツ（チウゴクのカンのジダイにカツヤクしたとされる）センセイをおもいだすが、そのシヨカツセンセイがつくったセイヒンがニセンネンちかくたつてもこのこっている。ニクをいれたマンジュウというやつである。

ただ、シヨカツセンセイはシツパイをしたとおもう。なぜなら、ジブンにできないことをカン（おなじく）シヨウグンにヨウキュウしたことだ。だからケツキヨクあまりいいホウにいかなかった。もっとシヨウグンをおくればよかったのかもしれない。

ロクジュウゴ

マルクスはなにをのこしたか。キョウサンシユギコクとだれかがいうかもしれないが、わたしにとってはそうでない。いや、それもあるけどだ。ケツキョク、シホンカがつよいのはしようがない。ロウドウシヤははたらいてかねをてにする。だったら、ウンドウするジカンをけずってかねをてにしたほうがよいのではないかと。つまり、はやいものがちだと。だから、すぐにやらなければならぬ。

たしかにウンドウをしてタシヨウチンギンはあがるかもしれないが、そのためについやすジカンは、そのジカンはたらいいたらどのくらいかせげたかをかんがえるとどうなのかと。ケツキョクシホンカがはらったりするんだらうけどそのキギヨウはシキンテキによわる。それはロウドウシヤにとってどうなのか。ソレンのようにセイコウした、する、かもしれないが、キョウソウではうまくなかった。いいコウエキができないとなれば、その、シホンカ、キギヨウはよわっていく。それだったら、すぐにしごとをしると。そういう、マルク

スのキョウクンはいかしたい。

キョクロンすると、ハンセイするまもないのだ。だから、コンサルタント、なんだ。コンサルタントになりたきゃケンキユするといい。でも、ゲンバがダイジじゃないかと。それに、そのしごとのセンクシャもいる。レキシのケンキユウをしているようじゃニリユウだと。シュウエキをあげられるんならいいですが。

ロクジユウロク

ダブリユハイとかうたばんぐみとかそういうときだけガメンをみたいとおもう。それならレンタルでもなんだけど、それができるほどキョウキユウがブレンサンしていないのかな。もうちよつとみるばんぐみがシュウチュウされれば、レンタルでばんぐみキョウキユウもカノウだろうか。わたしは、みたいばんぐ

みがあるとそのときだけデンサンキでみるようにしている。ほかは、おとだけのジュシンでジュウブン。いまならあとでデイブイディスクもあるし。

ロクジュウシチ

よくセンエンのみカイをやった。ま、ジブンいはいはセンエンごえだったりするのだが、かってきても、のみにいってもセンエン。くわなきやセンエンブンのめるわけだから。やすいショウチュウのボトルとかを たのんでしまえばケツコウのめる。のまないならニヒヤクエンのジュースとか。アンガイのめるものです。

ロクジュウハチ

ちいさい とうもろこしとか、ちいさい トマトとかある。でも、ちいさいたけのこはカノウだろうか。さがよくはえるので、カノウといえば カノウなんだけど、はえるまえにほりだすって むずかしそうだ。このまえも ささがそだっているのをカクニンした。しかし、はえるまえに みつけるのは むずかしい。チンミみたいなあじつけにしたら うまいとおもうが。

ロクジュウキユウ

キヨクをつくるときに やくにたつのが テープレコーダー。いまはアイシーレコーダーとかがよくでているが。ロクオンして あとで フメンにしたり。むかし、ミュージシャンが そういうつかいかたをしていたときくが、たしかにつかえる。ただ、テープレコーダーは いま しましなうすなので こわれるとつらい。キヨネンも イツキ こわしてしまった。キーボードにむかって つくるより シゼン



なかんじになるかな。

ナナジユウ

シャシン。いまはデジカメとか ケイタイデンワのカメラとかが おおいようだ。でも コンビニで カンイコウガクシャシンキがうっててたすかる。ソクセキシャシンキとか いまほしいとおもうが セイサンをチュウシしたときいたことがある。フィルムというかが てにはいるんだらうか。あるキギョウのはうっているらしいが。

ナナジユウイチ

さかな、きづかなかったけど、タイリクでは さかなはキチヨウなんだ。しま

ぐにつてことをわすれていた。ま、ユソウはハツタツしているんだらうけど、うみまでヒヤツキロとセンキロではおおきなちがいだ。コウキユウチュウカリヨウリの ようなのが、シヨミンテキなシヨクドウで みられないわけがわかる。ニホンだったらせいぜい うみまでヒヤツキロだからできるんだらうけど、タイリクでの さかなリヨウリはコウキユウだと。

## ナナジユウニ

おチャにあまガシ、だからくろコーヒーにあまガシでもいい。でも いわゆるあまガシはマイニチたべるようなものでもないような気がする。だからあまコーヒーか。ちよつとまえは、センベイとかじゃなくて、いもガシとかいりダイズがきにいつていた。そんなキヨウレツなあじはしないが、まあまあおいしい。なかなかすすまないからというのもあったが、なればたべてしまう

もんだ。こめガシもいい。

ナナジユウサン

おとし、エンカをつくろうとおもって（おおきなイミでの「エンカ」、しばらくたつて、キヨネンようやくネンガンがかなった。まあイツキヨクだけだけど。ジュンスイなエンカはむずかしいかな。おはやしとかみたいなのもむずかしいし。ま、なれといふかなのかな。それはそうと、キヨネンからふえをふきだした。イゼンにおとがきにいつてにいられたのだが、しばらくほつたらかした。しかし、それっぽいようなキヨクができたのでサイチヨウセン。ふえジタイはへたくそだが、それヨウのキヨクはかきつづけている。そのキヨクをサギヨウをしながら うつつすらかけるのもわるくない。でも、ふくのはなかなかジヨウタツしない。

ナナジユウヨン

タツキユウをやったりする。あれのおもしろいところは、ジブンの きがまえでケツカがちがつてくるというか、まけるきならまけるし、そういうヘンドウがおもしろかったりする。ドウじゃないのがタイセツかな。サッカーなどのしあいをみても、たとえば、ニホンチームにはそういうジャクテンがあったり、ま、みるほうも やっぱりなんて おもったりすると そうなったりする。つみかさねシダイなんだけど、まあ タイカイじゃ つよいチームがでてくるわけで、ドリヨクですかね。

ナナジユウゴ

「キンダイ」くろずごはんは すきだけど、カンキツごはんをやってみよう。

レモンごはんとか、すしフウになら さかなをのせるんだらうけど、とりあえず  
それだけでも。でもこめずをつかうのがただしいのかな。

ナナジュウロク

「スカツシユ」というのにかにキョウミがある。かべをあいてにたまをうちつ  
づける。わたしもたまけりをかべをつかってよくやっていた。かべはシンの  
シコウテイがハツメイしたのかな。「バンリのチョウジョウ」がある。いや、そ  
のまえからジヨウヘキがあったらしいから、もつとむかしのひとのハツメイな  
んだらう。ま、でもイダイなハツメイだ。

ナナジュウシチ

ここしばらくかわらないが、「セイギ」っていうのがむずかしい。だれかがそれをシュチヨウしても、いや、こちらが「セイギ」ってのはなしになるから、それじゃしごとをするかとかなかったり。「テロ」もそうだ。グンをだすのもそう（テロ）だろとか。しようがないからリヨウイキにわけて、「セイギ」をイジするのかな。「セイギ」というオウミたいなのをたてて、それぞれやっていこうとするわけかな。でも、カクダイしようとしたらたたかくなるね。

でも、うみにでで、コウカイジヨウで「セイギ」をシュチヨウできそうだ。カイゾクとかいわれるだろうけど。そのジャクテンは、シヨクリヨウ。つくればだけど、どっかからかわなきやならない。だからむずかしそうだ。イッパツあたればしずんじやうし。それが「セイギ」としたら もろい。だから、フツウは、「セイギ」のジュンドをひくめて、タイキユウセイをあげるのかな。うみじゃなくても ショウトツすれば、しんじやつたりするわけだから。

ニホンジンがドリヨクしたからセンゴフツコウなのか、ガツシユウコクのドリヨクでセンゴフツコウなのかわからない。どちらもあつたんだろうが。でも、センソウにかんする つみぶかさがあれば、それなりのやりかたをするだろう。ニホンジンがセンソウにカンする つみぶかさを ヒヨウゲンしているのにはであつたことない。あまり、そういう ゲンバを しらないからか。やっぱり、セイカツが アンテイしてくると、「イシヨクたつて エイジヨクをしる。」というように レイがダイジかもしれない。イレイもダイジだがほかにもダイジなこととはある。センソウでのヒガイを ベンシヨウしたり。でも、そういうのはやはり コジンでやるべきなんだろう。センソウにカタンしたんだろうから。サンカしないことも できたはずだ。たしかにキヨウセイセイは あつたとおもう。でも キョヒすることはできた。おおきくくくればだけど、ベツにくくくならなく

てもいい。コジンのシュウゴウがシヤカイなんだから。いまみてもそういうあぶなさはあるとおもう。でも、センソウ、わたしにいわせれば「わるい」センソウだ、ヘイがにげられないんだから、そのハンセイをいかすなら、そういうキョクメンでもキョヒすることがダイジなんだろう。センゴクするとき みたいだったら しょうがないメンもあるが。

ナナジユウキユウ

コツキヨウはグンのハイチとかんがえればいいかもしれない。だから、センカクシヨウトウでも おしもどそうとするし、イラクでも カイフクしようとする。でも、シヨウトツがおこつたらどうか。おたがいギセイがでる。あいてがギセイをださせたというだろう。ただ、それがシュウダンだと、だれがわるいのかとなる。グンのセキニンシヤがバイシヨウなどをするようか。それなら、ダンガ



ンにうつひとのなまえをほっておけば、セキニンモンダイはわかりやすくなる。タンジュンにそのひとがバイシヨウしておわりとか。チヨウヘイセイならむずかしいけど。ヘイにセキニン っていうのもいろいろいわれるだろうけど、シガンならジコセキニンみたいなもので、カンヨシヤがきちんとバイシヨウすればそれでおわり。

ハチジュウ

エイキヨウリヨクのあるひとが、やすくて いいものを たべていたら、まねと かして そのやすくて いいシヨクリヨウは タイリヨウにシヨウヒされるかもしれない。

だから、たべものを シヨウカイする テレビばんぐみでは、ジュウヨウなシヨクリヨウでなく、チュウカメンとかパンとかを シュザイするんだろうとお

もってしまふ。ヨウするに、チュウカメンとかパンはしなぎれしてもいいと、シユザイするひとはかんがえているが、タブン、やきニクはしなぎれしてはま  
ずいとおもっているのでは。

そういえば、ナナジュウネンイジヨウまえのセンソウは、ニホンジンがギユ  
ウニクをたべはじめたからタイヘンだったという「すきやきセンソウ」ともい  
えるかもしれない。カチクをきりくずすつていうのはシヨミンにとつてのセ  
ンソウである。さかなくつてりやいいのにとおもつてしまふ。そういうセンソ  
ウがおこつてはたまらない。だからといってまったくニクをたべないのはむ  
ずかしい。でも、そういう、ううしいとか、うまいはモンダイだと。うしはノ  
ウギヨウとか、うまはイドウとかにやくにたつ。だから、「ぎよい（しい）」  
がいいか。

ハチジュウイチ

あるセイヒンがこわれたら、あたらしくにたようなものを買ってしまったひとがいるが、こわれたらなおすべきだとおもう。ま、フクザツなセイヒンだとなおしづらいが、それなりにシユウリすることができる。すてないでシユウリをすることをすすめる。なぜなら、(モチロンシユウリにだせばそんなことはないが)シユウリによるハツケンというかギジュツがコウジヨウする。サンダルをシユウリしたら、くつのようになくなってしまったりとおもしろさがある。

サイキンは、ハードディスク(デンサンキのキロクヨウブヒン)をシユウリしようとおもったが、コウグがたかいのでやめた。そういうばあいもある。

ハチジュウニ

わかいころ、シツギヨウシヤみたいなのフクソウがすきだった。シツギヨウシ

ヤのフクソウといつてもま、それをきているおとなはシツギョウチュウか、キユウカチュウといったかんじの。まあ、そのケツカか、わたしもシツギョウをあじわった。それからカイゼンしたな・・・ハチジユウネンダイのサーフブーム（なみのりのリュウコウ）でそういうカツコウが イツテイのわりあいデフキユウしたときいた。たしかにシツギョウかもだが、フクに「え」がかかれていて、その「え」にこだわったり。キユウジユウネンダイにはいつてニホンでよくうられていた。レイネンダイも、いまもうっているのだろう。でも、シツギョウのケイケンをしてから、そういうのはきかないようになった。もつといえ、やすみのないロウドウシヤになつたかもしれない。

ハチジユウサン

セイヨウの コテンオンガクのうたは すごいとおもう。イツカイだけ みにい

ったことがある。オンガクまつりのひとこま。きくとやっぱりよかった。わたしはギターをひくが、ほかにナンジュウニンというなかでひけるかというとなんとも。ま、それはハチネンまえだが、いまでもそのまつりはやっているだろうかな。むかしちよつとガツシヨウをやったことあるが、まあいいやと。クライストさまどうこうとかカシにあるのに、そんなきもちになれずちよつととまどいました。まあ、ふかいりしなくてよかったかな。

## ハチジュウヨン

シイデイのなかみをハードディスクにキロクして、シイデイをあるティドシヨブンした。でも、ハードディスクがふつとんだら、それで終わり。たしかにベリンリだけど。オンガクヨウのデンサンキにハードディスクをつないでインタ―フェイス（チュウケイキ）からオーディオアンプ（オンリヨウをあげるソウ

チ)にもっていった。

でも、いろんなキョクはきかなかった。イツカイだけランダム(でたらめなジュンバン)エンソウをしたけど。ま、ランダムエンソウはおもしろかったな。でも、コベツ、ブンサンのがやっぱりキョウドがある。だからシイデイのままでもいいんだとおもう。ケイタイデバイス(タンマツ)もあるけど、ファイル(キョクのジョウホウ)をアッシュク(ジョウホウリョウをおさえる)しなかつたのでケツコウヨウリョウをくう。ケイタイヨウでは、いれかえがメンドくさかったりで、ききたきやシイデイつかつていた。ラジオをきけるブヒンをかつてよくロクオンしてきいていたが、そのジカンにきけばいいんだとおもう。そういえば、このジュウネンで、カセット(テープ)デッキをみなくなつた。デシキヤにもうっていない。ラジカセはあるけどそういうことじゃなくて。でもセイサンされているようだ。

## ハチジユウゴ

キヨネンのなつに シンブンをブンセキした。ブンセキはブンセキなんだけど、シヨミンにセキニンがもてないような ヨウソがサンわりイジヨウある。たとえば、「りんご」だったらセンエンもだせばいくつかかえるが、そうやってかえそうのない、シヨウヒンといってはなんだが、がサンわり。そういうのからんでいたらとおもう。ミンシユシユギはいいんだが、セキニンのない「ミンシユ」じゃタイヘンだ。そういうコウキユウなサンわりにはなるべくふれないようにしている。

## ハチジユウロク

うたつたうたをそのままフメンに というサギヨウをやった。なれていないために まちがえる。でも ナナわりあつてたり。フラットナナドをつかうようなの

ではひどくまちがえた。あとになってシユウセイするけど まあ。キーボードをつかったホウがわたしはいいようだ。キカイ「ミュージックシーケンサー（オンプジヨウホウをキロクするキカイ）」をドウニユウしたら、まあ つぎつぎとできあがつて、キヨネンのなつからで、ナナコサクヒン、ゴコキヨクシユウ、ニコカキヨクシユウができました。このゴもカキヨクシユウイッコヨテイで、まあ、ジユンチヨウではありません。ただ、ちよつとサギヨウづかれで、バカンスをとれたかつたり。ま、イチネンでキヨクシユウをナナコつくればまずまずでしような。やすんでもモンクいわれないきがする。

ハチジュウシチ

ちよつとへんなくせが つきそうだったらガツキをひく。なぜかギターにおちついている。いえにはキーボードがあつたけど、ヨウチエンのときにガクフが



よめずに ザセツしている。ちよつとおおきくなってギターをひいているのをめにした。さらにバンドブームというのかで さらにエレキギターをみた。スイソウガクとかで、トランペットやトロンボーンをやったが、いまいちだった。いまやれば おもしろいんだとおもうが、そうこうしているうちにギターにおちついた。で バンドやったり。

でも、ひくより、つくりたかったのか、キョクをつくっていた。でもカンセイでできなかつたり。やりはじめて ジュウニネンぐらいから にがてを なくそうとひきはじめて、まあ、サイキンではよく シャープさせたり フラットさせたりとひいている。うまくなるのはすこしずつだろう。このナナネンで うたもつくれるようになった。

ハチジュウハチ

サイキンつくったキヨクにかんして、ホントはジブンでひきたいんだけど（ギター、ベース、ドラム）なかなかジカンがとれなくてひけない。そのあいだにもつぎのキヨクができるので、とりあえず、キカイエンソウでもとおもってキカイにうちこむ。

ふえをジュウネンまえにはじめて、やっぱりザセツしたんだけど、それにあうようなキヨクがサイキンつくれるようになったので、ちよつとレンシユウしたいとおもう。なかなかロクオンするにはほどとおいのであるが。

ハチジュウキユウ

なぜか かねのありそうなカシユでも、プログラムされた（キカイで おとをならす）ドラムのおとをつかったり（わたしは ドラマーがいなかったときに つかいました）、いまでも それはつづいているようだ。いまは もっとシンポしてい

てプログラムされたうたがある。さすがにユウメイなカシユはそういうのはつかわないでしようが。

キユウジユウ

フクがやぶれたのでなおす。でもそれは「シンカ」か。なおったらまあ「イジ」なのかもしれないが、かんがえかたによつては「シンカ」とかんがえられる。ブヒンコウカンなら「シンカ」じゃないんだろう。でも、つくるサイショのダンカイでジョウブになっているなら「シンカ」させなくてもすむかもしれない。でも、やはりレツカしていくんだろう。マルクスのキョウケン（●ロクジユウゴ）からいうとはやくなおせだ。なおせるとはかぎらないが、なおしたホウがいろいろ。そのホウがジョウブだろうしごみもでない。

キュウジユウイチ

このジユウネンで、フンイキのいいシヨクドウニケンがイテンというか、テ  
ツタイした。コンビニ（エンスストア）のようにケイコウトウのあかりがニン  
キなのだろうか。たしかにコンビニがそうであるようにメイロウカイケイフウ  
ではある。しかし、フンイキもダイジだとおもう。

キュウジユウニ

やきニクというのはいいセンタクシである。しかし、なにをたべたらいいか  
というのがベンキョウブソクであればつきものである。だったらとわたしは  
ステーキをえらぶ。あかみだけのホウがいい。よくかんがえればそれがわたし  
をつくったといえなくない、ちいさいころたべにつれていってもらったから

だ。たしかに、やきニクをたべにいき、ノウミソというセンタクシがあれば、ベ  
ンキョウもできるようになったかもしれない。だが、ザンネンながらそういう  
センタクをしなかったし、そんなものだとはしらなかった。だから ウンドウが  
よくできたというわけ。ガツシユウコクジンとたまけりやつてもあたりまけは  
しなかった。

ただ、こどもとたまけりして、ちよろちよろやられるとまけてしまうという  
ケイケンがあるので、かならずしも、その、ジユウセンシャ、ハウシキをスイ  
シヨウはできない。ジユウセンシャでもキドウリヨクがあれば、ちよろちよろ  
にまけないだろうか。ニクをたべて、さらにはしりこみだろうか。

キユウジユウサン

からだをおおきくするというのでは、ハンバーガーというセンタクシもある。

でも、ハンバーガーをたべてユウメイなセンシユとかつているんだらうか。はじめたべたのがヨウチエンのとき、かみセイのテツドウレッシヤのモケイがついてきていたくカンシンした。サイキンはそれがマンガのキャラクターのしなものにかわっているようだが。ゲンジツよりゲンソウということだらうか。あるおおてハンバーガーショップはブンカテキだとおもう。わたしはニホンのマンガセイヒンより、ガツシユウコクのレッシヤモケイのホウがいい。でも、そのかたのレッシヤはむかしのなので、いまでもジツサイのテツドウにてはしっているわけではないとおもう。そういえば、それからジュウゴネンくらいで、ガツシユウコクのにしカイガンのテーマパークでそのてのミニチュアレツシヤにのった。トウキヨウにある（これはちがうといえはチバにあるからちがうのだが）ガツシユウコクでキカクされたテーマパークにもおなじようなものがあつたとおもう。そっちのホウをさきにのったかもしれない。ガツシユウコクのテーマパークでは、そのえだかシャシン（サンジユウメートル）か

けるジュウメートルくらいあっただろうか)、にえらくカンシンした。

キュウジュウヨン

そういえば、シヨクドウのメニューである、おこさまランチのねだんにおどろく。ナイヨウも、わたしがたばたときとソんシヨクないようにおもうのだが。

キュウジュウゴ

あまりにいそがしいと、あるタイケンというのは、エクスペリエンスなんだとおもう。ペリエンス、ジカンテキなセイヤクをチョウエツしてしまうと。あえて、シイデイをかわないでかりるというのもいいかもしれない。わたしはおとハだからシイデイだが、エイゾウハは、デイブイデイなんだろう。あえてもた

ずにとというのがいそがしいときにはいいかもしれない。

キュウジユウロク

「テイコクシユギ」というとヒテイテキなカンがあるが、シヨクにカンして  
いうと、どれだけのひとが「テイコクシユギ」ではないだろう。うちも「テイコ  
クシユギ」テキだったし。ま、テイコクシユギもシサンということにしておく  
か。めずらしいリヨウリをもとめたり。でも、ジュヨウがなければあたらしい  
リヨウリをつくるリヨウリニンはセイリツしないわけだから、ジュヨウがある  
ブンいいともおもう。

キュウジユウシチ



イミンだらけのくにをナニナニコクというのは、むずかしいかもしれないが、ナニナニジンがいるバシヨをナニナニコクとかんがえるのはカンタンだろう。ただ、チガイホウケンは見とめないだろうから、「あ」コクで、とのカンレンで、おこった「い」コクジンのジケンは、「あ」コクと「い」コクのキョウドウサイバンでさばかれるというのはどうだろう。

そういうコクセキコツカロンもおもしろいかな。ま、ニホンはそのままイミンをいれるのかな。しかし、イミンもニホンジンとなってしまうと、なにかでチヨウセイしなくてはならない。ブンカなどがちがうわけだし。それなら、すでにあるセイジテキシゲンをつかってというのもいいのでは。

キユウジユウハチ

「シャザイガイコウ」がなぜモンダイか。センキユウヒヤクヨンジユウネンこ

ろの センソウは、あまりいいセンソウではなかった。よく、「タイシヨウがうちとられて、ヘイがカイソウした。」という いくさについての キジュツがあるが、そういった、カイソウ（ヨウするに「にげる」だ）が しにくい センソウだったからだ（●ナナジユウハチ）。ヘイは トウゼン キユウヨをしはらつても raithたいし、タイシヨウがうちとられたら、キユウヨが みばらいになる カノウ セイがあるから、にげる。しかし、カイガイで、もしくは、カイジヨウで、センソウしていると、しらないトチや うみだから にげにくい。だから よくないセンソウという。タブン、ホンドケツセンというのは ヘイがにげるだろうから むずかしかつたんだろうと おもう。センソウは センソウで かちまけがあるわけだから、それは ガイコウでどうにかすればよい。「シャザイ」すべきは ヘイのホウにで、よくないセンソウをしたことについて あやまればよい。ベツにグンの ナイキなどについては ガイコクにあやまることではない。あやまるあいてがちがいますよと。

ただ、そういう、ゴカイのゴカイがガイコウにエイキョウをおよぼしているともおもう。ま、ヘイにあやまったのならガイコウすればともおもう。だれのかんがえはともかく「シャザイ」、ガイコウ、なんだから（「シャザイ」してガイコウすればよい）。そのカンテンからいうと、ガイコウがすすまないことがヨソウされるがそれなりのたちばのひとがいわないといけないんだろう。

キユウジユウキユウ

なぜかハウソウナイヨウがおかしいことがある。ガイコクジンへのシツモンで、エイゴではみたことないが、チュウゴウジンへのシツモンでヒヤクハチジュウドちがうジマクがついていたことがあった。あるひとにいわせれば「ジギヤク」なんだろうが、それをすることによってなにになるんだろう。わたしにいわせれば、あるくのにセーフにタイするハウシである。ま、それをし

ないことによつて つぎのシツモンが できなくなつては こまるのだろう。

ま、たしかに、ことばをシンヨウするか、フンイキをシンヨウするかという  
モンダイがあるが、ことばをセイカクに ヤクしたホウがいいとおもう。「サクシ  
ヤキヤクチュウ」とかで できないのか。

ヒヤク

セイサンヨジョウがあつたから、ブンガクが うけいれられた。いまでは、み  
る、ブンガクがふえている。でも、マンガをよむのをジユウゴネンまえにやめ  
てしまったので、アニメだ なんだと いわれてもわからない。でも ガツシユウ  
コクジンがつくるのは わかるような。そういえば、テイテンカンソクの カンテ  
ンから マンガザッシをかつてみた。ナイヨウはともかく、やつぱり それなりに  
あたらしい いいかた、ゴクが つづいているようだ。エイゴケイだったり。そう

いうイミではジユウゴネンまえとそうかわりはないといえそうだが。ま、カタカナゴっていうのは、「わく」がきまっついてその「わく」のソウリヨウをこえないテイドにいれかえをしているのだろうか。シンブンでもふえたのはアイテイ（ジヨウホウツウシン）ゴだろうか。コスプレ、とかいわれても、なのなんだかわからなかったりする。でも「セイサンヨジヨウ」とかのコスプレはみたかったりもする。

ヒヤクイチ

サイキンのくつがどうもあしにあわない。まあ、たかいのはちがうのだから、かわがむけたりしてしまふ。だからジブンなりにカコウしてとかのサギョウがヒツヨウになる。むかしのものはそんなことなかったのにと。まあ、くつはいいのをはいたほうがいいのだろう。くつだけじゃなくてデンキセイヒンもそうだ。やすいのをかうとホシヨウぎれくらいにゴサドウがおこったり。そういうケイケンをする、デンシカされたジュウタクっていうのはおそろしい。なるべく、アナログにとおもつてしまふ。

ヒヤクニ

ケツコウ、たかすぎもしないし、やすすぎもしないというチュウリュウテキ

なセイヒンってみつけづらい。むかしのニホンは、やすすくていいものをつくっていたかもしれないが、やすいものがふえ、やすっぽいのが ふえてしまったとおもう。まあ、つかえればいいんだけど むずかしいモンダイがあったり。でも、デンキやでも、センタクのヨチがあるから いいとおもう。フクなんかむずかしいかな。

ヒヤクサン

「タイプライター」をかった。シンピンのものはみつからなかったの で ユウコを。まるまるシヤのが ユウメイらしいが、エイコクセイもあった。それをうまくつかわないと、*over*なんだか、といわれてしまう、いろいろなところで つくられていたようだった。

デンドウシキのもあったが、それなら デンサンキや ワープロとかわからないと

おもい、キカイシキのものを。

とにかくカンドウした。すごいキカイだ。ま、エイブンでかこうとしているブンがあるので さがしてみたのだが。わりとこぢんまりとまとまっています。カイギョウするときのすずのおとがいい。ワープロもそれなりにアイヨウシヤがいるようだ。ま、デンチシキのワープロとかあれば かつてもいいとおもうけどそういうのはないみたい。インサツキノウがない コガタのものは つくられていたが。

ヒヤクヨン

チツジヨとブンカ どつちがダイジだ。サンわりのブンカとナナわりのチツジヨでどうだろう。それくらいだと チョウドキンムビと キュウジツテイドのわりあい。でもキュウジツをブンカにつかっているって あまりきかないけど。



やくわりでわけてしまうとサンわりのブンカジンになるんだろうか。でも、ヒセイサンジンコウもだから、ニホンでいうとサンゼンロッピヤクマンニン。これだけのかずだと、ブンカジンっていつてもちよつとわからない。かくれたブンカジンがケツコウいるとか。ただ、あまりにブンカテキな、シヤレた、キカイとかがふえちやこまるとおもってしまう。

サンわりがた エラーじや イライラするかな。そうだ、キカイにもキュウジツをあたえればだ。ちよつと チツジヨをふやさないと イライラするかな。ま、ブンカテキなセイヒンを えらばなきやいいのか。ま、ひとでも、チツジヨのあるブンとブンカテキなブン というように なんわりとかの わりあいできくみるのが ありそうではないだろうか。

ヒヤクゴ

ジョウホウがおかしいほうが、ものがおかしくなるよりいい。でも、デンサンキ、なんて、デンキとジョウホウでうごくというのと、ニンゲンのシンシンのレンカンににているかも。でも、おかしいのはジョウホウだと。ものがおかしいならコウカンしてになってしまふ。ジョウホウでうごくブンをすくなくすれば、ものとしてはまともになるかもしれない。だから、セイヨウがダイジだったり。

ま、ニホンジンのシヨク、たべること、なんて、むかしからそんなにかわらなかつたんだろうが、メイジにはいつてちよつとかわり、いまもかわりつづけているんだろう。つまり、ニンゲンをコウセイするのに、むかしとちがうブヒンをつかいはじめたということ。だから、ニジュツセイキのセンソウは「すきやき」トウソウだったんだろうっておもう。でも、たしかにそういうギユウニクをきりくずしたりしているからニホンジンはタイカクがよくなつたんだろう。いつまできりくずしつづけるのか わからないが、まあ、そういうジダイ

だ。センソウじゃないんだけど、きりくずしつづけるって。ヨーロッパでは、キンダイまえからのながいセンソウでうしをきりくずしたんだろう（●ハチジユウ）。それをヘイジにまねしなくてもいいのにとおもう。それで、ノウギョウにキカイうしとかをつかつてるんじやネンリヨウダイもかかるだろうな。そこにキンダイノウギョウのよわきがある。

でも、いまシジヨウにでまわっている、ギユウニクは、ガツシユウコクセイがおおい。つまり、えらんだりしなければ、ガツシユウコクのセイブンをセツシユすることになる。だから、いつてみると、ギユウニクをたべるとガツシユウコクジンにちかづくことになる。そういうわけだから、ガツシユウコクぎらいなら、ギユウニクをたべべきではない（ニホンのデントウシユをデントウヨウチクされたギユウニクもあるだろうが）。それは、ケンカになるからだ（ロクジユウサン）。サイアク あなたのからだだがセンジヨウになる。もつというと、あなたがいチユウタイリツをしんじるなら、そのどちらでそだてられたニクや

ノウサンブツをたべるべきではない。それか、どちらかシジするほうのニクやノウサクモツをたればよい。どうせケンカになるのだから。そういう「ジミントウタイシツ（●ロクジユウサン）」をつくってきたのがセンゴナナジュウネンだ。そのジミントウタイシツをやめられるかといったらなかなかむずかしい。ま、さかなとこめくつてりやなんだけど、ニクをたべてしまったり。だから、ジミントウがタイショウする。でも、シユギテキにドクリツをめざすのならつよいシンネンで、ガツシユウコクセイのセイブンをたべなきゃいい。サイキンは、チュウゴクセイもふえたからきをつけないと、ジーツーロン（ガツシユウコクとチュウゴクのツゴウでコクサイシャカイがシンコウするというシユチョウ）がテンカイしたら、からだのなかにカットウをためこむことになる。だから、イシキテキに、ホントウにキケンかどうかはともかく、セイジシユギテキにチュウゴクセイヒンをたたく。それがよくいるニホンジンだろう。なぜならジミンシユギを、すくなくとも、やめたくないから。だから、ダイブツシ

ユギテキなひとが チュウゴクセイのノウサンブツをたべるのはモンダイないが、むずかしい おおきなワゴウを からだのなかに かかえこむことになる。でもそれはむずかしいカダイだから、わたしはセイヒンを センタクしようと おもっている。

ヒヤクロク

すくなくとも「ジミントウタイシツ（●ロクジユウサン、ヒヤクゴ）」でおさえたい。なにしろ こどものころに、ユウメイハンバーガーテンでハンバーガーをかってたべた。それからちよつとあつたが、そういうセンタクをしたのだ。しかたない。でも、ユウメイハンバーガーテンが うりあげをへらしているときくと、チュウゴクセイのザイリヨウをつかっていたのがきいていとおもえる。やっぱり すくなくとも「ジミントウタイシツ」にあわせないと。

ま、ジキユウリツをあげられるようにとがんばれたらいい。なぜなら、ジキユウリツ レイは ニホンジンのおわりだからだ。たしかに、コクセキなどのジヨウホウはのこる。しかし、ニホンジンっぽいセイブンがないとなると ニホンジンの・・・である。いまのところ、ジミントウがキンコウテンなんだろう。そのリョウタンもある。ドクリツ、キョウチヨウと。でも、ゲンジテンでジキユウリツ ヨンジュツパーセントだから むかしとくらべて ニホンジンのかずがロクわりへっていることになる。まあ、ジンコウが ふえすぎたのかもしれないが。

ヒヤクシチ

キョネンのコウハンぐらいから、キョクをつくった。ことしのコウハンにイツコカキョクシユウがしあがり、それからニコめのカキョクシユウができる。ほ

かにもカンガクシユウをつくっていたので、ことしにはいって、キヨネンからイチネンでナナサクのキヨクシユウをつくったことになる。

で、いまもカキヨクシユウイツコはシンコウチュウだし、もうイツコのキヨクシユウもシンコウチュウだ。それで、ちよつとはたらきすぎているとおもう。イチニチイツキヨクつくったらイチネンでサンジュツキヨクシユウができる。でも、そんなはなしきいたことがない。だから、ちよつとゆつくりとおもっている。モーツアルトだってそこまでやらなかっただろう。ま、きめこまかさがダizenにちがうが。せめて、イチネンでジュツキヨクシユウまでつくるのをおさえたいとおもう。はたらきすぎだからだ。ま、なつばはうみなりプールなりにいきたい。

ヒヤクハチ

おやじがよくあじ（さかな）をたたきにしていた。なぜそうするのかはや  
つてみればわかると。そういうのがケツコウあるかな。

ヒヤクキユウ

シャシンをとるときに、なんかいったりすることがある。「チーズ」なんてい  
われてもおいしそうなかおすればいいのかと。でもサイキンになって、ポーズ  
（ふたつのドウオンゴがあり、どちらかはわからないが）とっていたのが、  
シャレというか、テキになって、そういうようになったと。

「バタバタ」するとか「ドキドキ」するっていうのもよみといてみるとお  
もしろい。ゼンシャは、おいしいコケイタイのシヨクヒンと、センソウでつか  
われるもので、コウシャは、エイゴのなまりだとおもう。「なつバテ」という  
のもなつのハウゲキ（タイホウをうつ）ってことですよ。だから「しちやった」



だったら、「あついの に ゴクロウさん」だ。

「バター」か「タイホウ」かってなんのことかとおもっていたら、「バター（ビ  
ーユーティティイーアール）」か「バッテリー（ビーエーティティイーアールワイ）」  
かという ダジャレだった。ま、ギロンはあつたのでしようけど。そこから、「バ  
タバタ」するになったのでしよう。

ヒヤクジュウ

ぎょうざもやはり ショカツショウグン（●ロクジュウヨン）のセイヒンなの  
か。ショカツショウグンのシツパイは、ジブンができないことをほかのショウ  
グンに シンゲンしたことである。ショカツショウグンが まもつても だめだつ  
たんだろう。だから ガイコウにかけた。でも マンジュウが できたんだから、  
ショカツショウグンはすごい。

ヒヤクジュウニ

ガッコウのセンセイの っていることが よくわからなかったことがあった。それは ラテンゴとか フランスゴとかを つかつていたから。たとえば、「バタバタする（●ヒヤクキュウ）」みたいなはなしだ。それについて チシキがあれば リカイできたが、まあ、トウジは いうソヨウがなかったので リカイできなかつた。でも、ジツサイに するように やつてみたから わかつたのかもしれない。なぜか「おお、シュよ」とか うたわされ になった。そのゴは ジブンがつくつたキヨクを うたつたりしました。 いうケイケンがあつたから リカイできること であるようだ。

ヒヤクジュウサン

フロイド（セイシンブンセキのソ）センセイのハツメイヒンは、つかいかたをふくめふたつある。ひとつはねいすでゆったり。ガツシユウコクでいわれていたとおもうが、ねいすにころがつてカシをつまむと。もうひとつが、おとなのおもちやである。まあ、フロイドセンセイがテイシヨウしたようななまえはついていないとおもうが。

## ヒヤクジユウヨン

あるシリヨウをシャカイガクテキにブンセキしていたら、ひとつのことにきづいた。それは、いまはみえないようだが、ニホンには、でじまがコウゾウテキにイジされているということ。そのでじまをブンセキするとまああたらしめのなにかがうごいていると。そんなにたかいものばかりがおおいわけでないからまあとりひきはしやすいんだろうと。そのコウゾウはイジされつづけて

いるが、コジンにもフキユウしているカノウセイがある。どちらがホンドかわからなくなるってことはなにかないとないだろうけど、そういうカノウセイはある。

ヒヤクジユウゴ

きのうに てがみをおくることを かんがえたり、あしたなら ジョウケンシダイで タッセイカノウダ。だが、きのうのジブンがいらないから とどかないだろうとか。ジカンっていうのは ウンドウリヨクなんだとおもう。だからイチ「ロコモーティブ」ではかれると。そういうのは むかしからで チキュウのカイテンではかっている。そこまで おおきなウンドウだと なかなか イチニチすすめるのは タイヘンだが まあ、イチニチたつだろう。ま、ひかりなんかで おなじようにかんがえている。

てがみはむずかしいが、デンシジヨウホウならおくれそうだ。ジヨウホウ、デンキはチキュウのウンドウよりはやい。しかしどこにおくるかとおもう。きのうにおくつても、あしたにおくつても、ジュシンソウチがなければうけとれない。

ジカンっていうのがウンドウだとすると、カンゼンにセイシしているなかではジカンがすすまない。しかし、ザンネンながらそういうなにかはみつけにくいんだろう。ウチュウだったらなにかにひきつけられたり。うごかないっていうのがフカノウだから、ニンゲンはやがてしぬと。

ヒヤクジュウロク

ウチュウのレキシをカセットテープがサイセイするとしたら、「オートリバース」にしたらウチュウはおわらない。シイデイだとちよつとまがあく。ただ、

カセットテープのばあい、ギャクむきにカイテンさせないといけない。エンド  
レステープがもつともよいかもしれない。

ヒヤクジユウシチ

ゲンダイシヤカイの モンダイは ノウギヨウセイサンを タンジカンで おわ  
らせて ジカンができたということだ。そのヨカというかを どうすごすか。ホン  
は むかしからあるが、それをよんで ヨカをすごすではなくて コウギヨウセイ  
サンしようとか。コウギヨウセイサンすれば ゲンダイと にたようなセイカ  
ツなんだろう。いまは、コウギヨウチユウシンなんだろうか。だから、サンギョ  
ウカクメイって。でもコウギヨウセイヒンは たべられないわけだから。コウギ  
ヨウセイヒンを あまりかわなければ むかしつばいセイカツができるんだろう。

ヒヤクジユウハチ

「モーターゼーション（ジドウシヤシヤカイカ）」。くるまがあればいろいろなのがかいにいける。だからくるまをかう。でも、そういうみせにいつてみても、ほしいものはかえなかつたりする。じゃくるまはヒツヨウかとなる。セイカツがかかっているようなひとがくるまをつかう。でいいのでは。アングイかえないものはおおい。だからエンポウからおくってもらう。「モーターゼーション」より「デリバライゼーション（ウンソウシヤカイカ）」だ。くるまよりデンサンキにかねかけたホウがいいとおもう。

ヒヤクジユウキユウ

「ジョウホウ」は、まずしいもののカクバクダンかもしれない。しかし、ど

うもそれをユウコウにつかうのはヨユウがあるひとなのではないか。チュウリュウカイキュウのひとがカクバクダンをつかうんじゃさきはくらいといえなくないだろう。いやならジヨウホウをみなきやいいんだ。そういうわけですぐにくみたてられないくみたてシキテレビをつかっている。

ヒヤクニジユウ

サイキン、コウゾウシユギテキというかになつてきた。わかいころは、ゲンバのコウドウをみてかんがえるとかだったか、いまはコウゾウシユギテキだったりする。そのシテキする「コウゾウ」がまとをえていなくても、すくなくともわたしの「シンリコウゾウ」にはある。だからこそ、ゲンバのひとこととしてはいいんだけど、コウゾウにひびきそうなことばはさけたりする。トクになにもないがいいとおもう。もっというと、しらぬがほとけである。



ゲカンへつづく



エイゾウ

アルクカラ カンガエル ジョウカン

ニセンジュウゴネンジュウニガツミツカ

ニセンジュウロクネンイチガツムイカ

ニセンジュウナネンニガツニジュウゴニチ



アイアイアイテイオージーエー デイービーレイレイイチサンニ

エイチテイテイピーコロンスラツシユスラツシユアイアイアイテイオージーエー  
ーピリオドシーオーエム

テイエスユーエスエイチアイエヌアットマークアイアイアイテイオージーエー  
ピリオドシーオーエム

